

テスト名	大学入学者選抜大学入試センター試験 (大学入試センター試験) —外国語(英語: 筆記, リスニング)									
1. 運営事業団体	独立行政法人 大学入試センター									
2. テスト作成母体	独立行政法人 大学入試センター									
3. 主たる受験対象者	大学(短期大学を含む)に入学を志望する者									
4. 目的	<p>(1) 大学(短期大学を含む)に入学を志望する者の高等学校段階における基礎的な学習の達成の程度を判断する。</p> <p>(2) 国公立の大学がそれぞれの判断と創意工夫に基づき適切に利用することにより、大学教育を受けるにふさわしい能力・適性等を多面的に判定することとする。</p> <p>各大学での利用方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な学力を幅広く評価するため、出題教科・科目を総合的に利用。 ・一般入試の定員の一部について、大学入試センター試験の特定の教科・科目を利用。 ・教科・科目に幅を持たせ、受験者が得意なものを選択させる。 ・調査書と大学入試センター試験で第1次の選抜を行い、その合格者について面接試験を実施。 ・工学部において、大学入試センター試験の数学・外国語を利用。大学が行う試験は理科のみを実施。 ・入学定員の一部について、大学入試センター試験と大学が行う試験のうち、高得点の方を可否の判定に使用。 ・推薦入試について、大学入試センター試験の国語・外国語のみを用い、大学が行う試験として面接を実施。 ・大学入試センター試験で必要とする成績水準を明示した上で、大学入試センター試験の成績がその水準に達している者は ・大学の自主的な判断に基づき、過年度の大学入試センター試験の成績を当該年度の入学者選抜に利用。 									
5. 構成概念の構成(測定する能力)	筆記(平成24年度の例)					リスニング(英語のみ・平成24年度の例) ※音声はICプレーヤーにて個別に再生する。				
6. テストの性質(テキスト・タスクの性質など)	音声	文法・語彙・会話の定型表現	論理・談話構成を問う読解	図表や広告等を用いた説明文の読解	同一状況に関する二人の発言内容の読解	論説文の読解	対話(短): イラスト・数値等選択	対話(短): 握応答選択	対話(中): 内容把握	モノログ(中): 内容把握
7. 項目数	7	16	8	6	5	6	6	7	6	6
8. 得点	各2点 計14点	2, 3, 4点 計41点	5, 6点 計46点	5, 6点 計33点	6点 計30点	6点 計30点	各2点			
	筆記全体で200点(平均点 124.15点)					リスニング全体で50点満点				
9. 採点基準	すべてマークシート									
10. 受験時間	外国語・筆記: 80分、外国語・リスニング(英語のみ): 60分(内、30分は機器の説明等)									
11. 受験者数	平成24年度外国語受験者数: 52万人(外国語・筆記), 51万5,000(外国語・リスニング) 平成24年度全体の受験者数: 52万 6,300人									
12. 受験料	3教科以上受験: ¥18,000 2教科以上受験: ¥12,000(成績通知を希望する場合は出願時に+¥800)									
13. ウェブサイト	http://www.dnc.ac.jp/									
14. その他(変化・特徴など)	改称: 国公立大学共通第1次学力試験→大学共通第1次学力試験→大学入試センター試験(現在) 外国語の受験方法: 外国語(筆記)で「英語」を選択した受験生は原則受験するが、大学の指定によって筆記・リスニング一方の受験も可能。 ICプレーヤー: 英語リスニングで使用するイヤホンが耳の形に合わず装着できない場合は、事前に申請すればヘッドホンの貸与が可能。 試験中にICプレーヤーが故障した場合は、試験終了後に同じ試験問題を用いて中断した設問からテストを再開する(再試験)。									
15. コメント・感想	年度によって、問題の傾向が変わることもある。									